

RTMT 通知 : 「Number of MediaListExhausted Events Exceed 0 within 60 Minutes」

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Real-Time Monitoring Tool (RTMT) に表示される通知とそれをトラブルシューティングするために必要な手順について説明します。

前提条件

要件

Cisco は Cisco Unified Communications Manager および RTMT のナレッジがあることを推奨します。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は基づいた on Cisco Unified Communications Manager 4.x です

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

問題

Cisco CallManager サーバでは、MediaListExhausted 通知は RTMT から現われます。IP テレフォニー 動作に対する効果がありませんが、通知は、日約 5 から 6 回頻繁に現われます。これは通知です:

```
Number of MediaListExhausted events exceed 0 within 60 minutes.
```

解決策

MediaListExhausted 通知は Cisco Unified Communications Manager がメディア リソース グループのデバイスすべてを通過した意味し、使用するためにデバイスを割り当てられませんでしたことを。

これはアウトバウンドコールが完了していないレポートを受け取らなければ装飾的な通知の多くで、無視することができます。

この RTMT 通知は次の場合には現われる可能性が高いです:

- 数は正しくダイヤルされません。それらに不平があるかどうか見るためにエンドユーザとチェックする必要があります。
- Cisco Unified Communications Manager は構内交換機 (PBX) と統合、ユーザは PBX にない数をダイヤルします (割振りを解除されるか、または未割り当て番号)。

RTMT のこれらのメッセージを停止するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. 警告メニューを > 設定されたアラートのプロパティ選択して下さい。
2. 受け取ったアラートを選択し、イネーブル アラートをチェックを外すか、またはアラートの種類を、たとえば、MediaListExhausted 選択して下さい。
3. 『Next』 をクリックして下さい
4. MediaListExhausted イベントの数が 1 時間以内のいくつかを超過するときだけアラートを引き起こすためにしきい値を設定して下さい。これは受け取られるアラートの数を減らします。

関連情報

- [CallManager のイベント ログ](#)
- [リアルタイム監視ツール](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)